

対 談

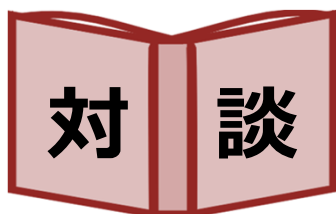
「本」の可能性を考える

日本の図書館発展のために長く尽力されてきた常世田良氏と、出版取次勤務の経験を生かし、出版・メディア論等の研究をされている柴野京子氏のお二人が考える「本の可能性」についての対談です。この機会に「本」の魅力について一緒に考えてみませんか。是非御参加ください。



常世田 良氏

元浦安市立図書館長。平成17年より日本図書館協会理事・事務局次長を務め、平成24年4月から立命館大学文学部教授となる。ビジネス支援図書館推進協議会理事長などを歴任。主な著書に『浦安図書館にできること』(勁草書房、2003年)などがある。



柴野 京子氏

上智大学文学部新聞学科助教。東京出版販売(株)(現株トーハン)勤務ののち、東京大学大学院学際情報学府博士課程満期退学。出版流通を歴史社会学・メディア論の視点から研究している。主な著書に『書棚と平台』(弘文堂、2009年)などがある。

日 付：9月29日(日)

時 間：13:30~15:30

場 所：えんぱーく3階 多目的ホール

定 員：100名(先着順)

参加費：無料

受付開始日：8月20日(火)

申し込み方法：電話でお申し込みいただくか、直接、図書館本館総合カウンターでお申し込みください。

【お問い合わせ、申込み先】

塩尻市立図書館本館 電話番号：0263-53-3365(毎週水曜日は休館となります)

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
顧問 辻井 喬・永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン・abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・(株)郷土出版社・日本ハイコム(株)